

# 令和5年分の確定申告書作成会場について!



開設期間	会場	所在地	時間
2月16日(金) ～ 3月15日(金) ※ 土、日及び祝日を除きます。	夢わーく山梨 3階大集会室	山梨市 上神内川1348	【受付】 午前8時30分から午後4時まで 【相談】 午前9時から

申告に関するお問い合わせは、**山梨市商工会**ではなく、**山梨税務署**(0553-22-1411)へお願いします。

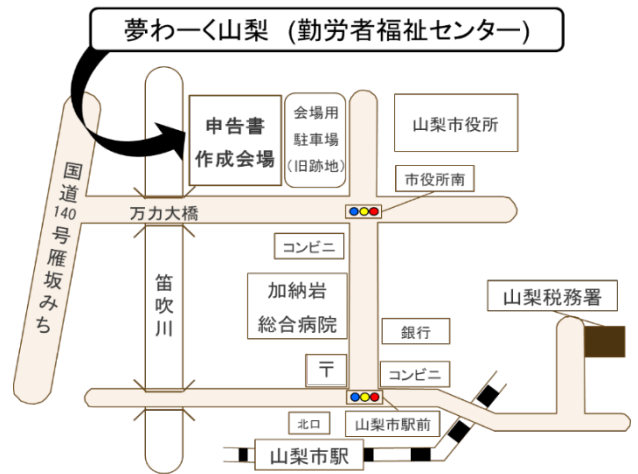
入場整理券はオンラインで**事前発行!**

LINEアプリで国税庁の公式LINEアカウントを友だち追加してください。



友だち追加は  
こちらから!

- 令和5年分の申告書作成会場では、混雑回避のために「入場時間を区切った入場整理券」を配布しています。
- 入場整理券の配布状況に応じて、受付を早く締め切る場合があります。
- 入場整理券は、当日、会場で配布するほか、LINEによる事前発行で入手することが可能です。是非、LINEによる事前発行をご利用ください。
- 申告書等の提出のみの場合は、山梨税務署に直接お持ちいただくか、郵送でご提出ください。

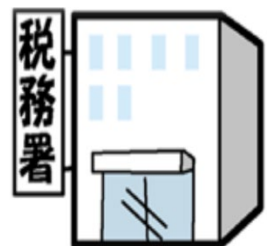


夢わーく山梨での申告書作成は

**3月15日(金)**までです。

3月18日(月)以降は、山梨税務署内に  
申告書作成会場を開設します。

(郵送で提出の方) 〒400-8541 山梨県甲府市丸の内1-1-18 甲府合同庁舎  
東京国税局業務センター甲府分室



# 「所得税・個人住民税の定額減税」説明会 (源泉徴収義務者向け)の開催について



令和6年度の税制改正において「所得税・個人住民税に係る定額減税」が実施されることとなり、令和6年6月1日以後最初に支払う給与等につき行う源泉徴収分から行うこととされております。

山梨税務署では、3月下旬から5月にかけて、源泉徴収義務者の方を対象に、管内各市と共催で当該定額減税に係る説明会を開催します。

日程等については下記【表】の通りです。なお、説明会は事前申込制となっており、参加を希望される方は下記【国税庁公式LINEアカウント】から申込みをお願いします。

また、国税庁HPでは定額減税特設サイトに動画を掲載予定しておりますので参考にしてください。

特設サイトはこちらから

<https://www.nta.go.jp/users/gensen/teigakugenzai/index.htm> →



【表】

日付	時間	場所
3月27日(水)	各日	甲州市民文化会館 2階大会議室
3月28日(木)	受付開始	山梨市民会館 303会議室
3月29日(金)	13時30分～	笛吹市スコレーセンター
4月9日(火)		甲州市民文化会館 2階大会議室
4月10日(水)	説明会	山梨市民会館 303会議室
4月11日(木)	14時00分～15時30分	笛吹市スコレーセンター
5月8日(水)		笛吹市スコレーセンター
5月9日(木)		甲州市民文化会館 2階大会議室
5月10日(金)		山梨市民会館 303会議室

【国税庁公式LINEアカウント】

LINEで事前予約!



友だち追加は  
こちらから!



# 国税専門官(税のスペシャリスト)採用試験の申込みが直前に迫っています!



## 第1次試験場所



全国 21 都市（札幌市、盛岡市、仙台市、高崎市、さいたま市、東京都、新潟市、松本市、名古屋市、金沢市、京都市、大阪市、松江市、岡山市、広島市、高松市、松山市、福岡市、熊本市、鹿児島市、那覇市）で実施予定です。

## 申込期間



インターネット申込

令和 6 年 2 月 22 日（木）午前 9 時から 3 月 25 日（月）まで【受信有効】

申込みはこちらから <https://www.jinji-shiken.go.jp/juken.html> ⇒



## 受験資格



- 平成 6（1994）年 4 月 2 日～平成 15（2003）年 4 月 1 日生まれの者
- 平成 15（2003）年 4 月 2 日以降生まれの者で、次に掲げるもの
  - 大学(短期大学を除く。以下同じ。)を卒業した者及び令和 7（2025）年 3 月までに大学を卒業する見込みの者
  - 人事院が(1)に掲げる者と同等の資格があると認める者

## 第1次試験の試験種目



		国税専門 A（法文系） ※採用予定数 約 1,000 名	国税専門 B（理工・デジタル系） ※採用予定数 約 100 名
基礎能力試験	多肢選択式	公務員として必要な基礎的な能力（知能及び知識）についての筆記試験 出題数は 30 題 知能分野 24 題 （文章理解⑩、判断推理⑦、数的推理④、資料解釈③） 知識分野 6 題 （自然・人文・社会に関する時事、情報⑥）	
	専門試験		
専門試験	多肢選択式	<b>&lt;必須&gt;</b> 2 科目 16 題 民法・商法⑧、会計学(簿記を含む)⑧	<b>&lt;必須&gt;</b> 3 科目 16 題 基礎数学⑫、民法・商法②、会計学②
	記述式	<b>&lt;選択&gt;</b> 7 科目 42 題中 4 科目 24 題選択 憲法・行政法⑥、経済学⑥、財政学⑥、経営学⑥、政治学・社会学・社会事情⑥、英語⑥、商業英語⑥	<b>&lt;選択&gt;</b> 42 題中 24 題選択 情報数学・情報工学⑩、統計学⑥、物理⑧、化学⑥、経済学⑥、英語⑥
	記述式	5 科目（各 1 題）中 1 科目選択 憲法、民法、経済学、会計学、社会学	1 題必須 科学技術に関連する領域

※ 第 1 次試験の合格者（令和 6 年 6 月 18 日（火）発表）には、令和 6 年 6 月 24 日（月）～7 月 5 日（金）のうち指定する日時に第 2 次試験を行います。第 2 次試験種目は、人物試験（人柄、对人的能力などについての個別面接）及び身体検査（主として一般内科系検査）です。